

地元産の石灰をつかった「不思議な技法」で絵をかこう！

フレスコ画 体験教室

今年のテーマは

「線であそぶ」

フレスコで線を描く時の手ごたえって？
水彩画や日本画と違うの？
絵具がモルタルに吸い込まれると??

「フレスコ」とは、「新鮮な」という意味のイタリア語で、西洋では長い歴史をもつ技法です。
(ポンペイ遺跡やミケランジェロなどのフレスコ画が有名です)
砂と石灰を混ぜたモルタルに、生乾きのうちに水だけで溶いた顔料(色のもと)を加えると、石灰がつくる結晶の中に顔料の一粒一粒を閉じ込めていきます。
佐野市産の石灰を使った不思議な技法、夏の思い出に、大人も子どもも体験してみませんか？

7月20日(土)

午前10時30分～午後4時

講師：加藤 忠一 さん (元文星芸術大学教授)

会場：栃木県石灰石工業会館3階(階段利用)

※吉澤記念美術館で集合(葛生駅から歩いて8分)

定員：15名(低学年は保護者同伴)

申込方法：電話(0283-86-2008)で事前にお申し込みください。

参加費：無料(栃木県石灰工業協同組合協賛)

もちもの：昼食(外食もできます)

※汚れてもよい服装でお越しください(エプロンなど)

※30cm角ぐらいの画面に好きな絵を描きます。

描く内容を考えてきてください。



0283-
86 2008
申込先着順

申し込み
お問合せ
集合場所

開催中



佐野市立 YOSHIZAWA MEMORIAL
MUSEUM OF ART, SANO
吉澤記念美術館

〒327-0501 栃木県佐野市葛生東1-14-30
TEL 0283-86-2008 FAX 0283-84-3655
<http://www.city.sano.lg.jp/museum/>